


福岡県立大学 令和2年度公開講座 I

開催報告書

 福岡県立大学 不登校・ひきこもりサポートセンター

福岡県立大学 公開講座 I

コロナと不登校

～生活リズムの変化とネット・ゲーム依存～



- 1回目 令和2年12月1日(火)～10日(木) 動画配信**
「コロナ禍の子どものネット・ゲーム依存」
講 師：中山秀紀先生(医療法人北仁会旭山病院精神科医長)
座 長：小嶋秀幹(不登校・ひきこもりサポートセンター長/人間社会学部教授)
- 2回目 令和2年12月11日(金)14時～16時 オンラインディスカッション**
「コロナ禍の子ども達の変化と状況」
講 師：中山秀紀先生(医療法人北仁会旭山病院精神科医長)
座 長：小嶋秀幹(不登校・ひきこもりサポートセンター長/人間社会学部教授)
- 3回目 令和3年1月26日(火)14時～16時 ※対面での講座 場所：福岡県立大学 講堂**
「ポストコロナ・ウィズコロナの不登校」
講 師：宮原清先生(福岡県立西田川高等学校校長)
座 長：松浦賢長(不登校・ひきこもりサポートセンター幹事教員/看護学部教授)
※第3回は大学で実施予定です。参加の際は、マスクの着用など各自感染予防対策の実施にご協力ください。

※申込方法は裏面に記載

後援：福岡県、福岡市、北九州市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会

福岡県立大学 不登校・ひきこもりサポートセンター主催

1. テーマ

「コロナと不登校～子どもたちの生活の変化とゲーム・ネット依存～」

2. 日時・講師・座長

◇第1回(動画配信):令和2年12月1日(火)～12月10日(木)、延長3月10日(水)

テーマ:「コロナ禍の子どものネット・ゲーム依存」

講師:中山秀紀先生(医療法人北仁会旭山病院精神科医長/元久里浜医療センター)

※遠隔録画日時:11月20日(金)14:30～16:00

◇第2回:令和2年12月11日(金)14:30～16:00

テーマ:オンラインディスカッション「コロナ禍の子どもたちの変化と状況」

- ① 「当センターのコロナによる子どもたちへの影響」
- ② 子どもの声の紹介
- ③ 第1回(中山先生)動画配信に対する参加者の質問への回答

講師:中山秀紀先生(医療法人北仁会旭山病院精神科医長/元久里浜医療センター)

座長:小嶋秀幹先生(不登校・ひきこもりサポートセンター長/人間社会学部教授)

◇第3回:令和2年1月26日(火)14:00～16:00

テーマ:「ポストコロナ・ウィズコロナの不登校」

講師:宮原清先生(福岡県立西田川高等学校校長)

座長:松浦賢長(不登校・ひきこもりサポートセンター幹事教員/看護学部教授)

3. 対象

不登校・ひきこもりについて関心がある方、学校・保健医療福祉関係者、一般の方

4. 方法

- 1) オンラインでの開催:第1回動画配信(vimeo;PW配信)、第2回、第3回オンライン開催
- 2) 受付はGoogleフォームを活用:チラシにQRコード記載、受付返信として視聴URL等の案内
- 3) アンケート:Googleフォーム利用

5. その他

- 1) 参加費(資料代):無料

※今年度も田川市との包括協定による補助を受け実施しました。

2) 後援

福岡県、福岡市、北九州市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会から後援いただきました。

3) 参加・視聴結果(次ページの通り)

4) アンケート結果

4ページ以降に、一部個人が特定されないように表現を修正し記載しております。

Zoom(遠隔)参加/vimeo(動画)視聴結果

2021年3月12日集計

回数 (方法)	日付	参加数 / 閲覧数	アンケート 回収数	田川市内 在住者数
第1回 (公開VOD)	2020年12月1日～ 2021年3月10日まで	431	43	13
第2回 (Zoomライブ)	2020年12月11日(金)	51	22	8
第2回 (限定VOD)	～3月10日まで	33		
第3回 (Zoomライブ)	2021年1月26日(火)	75	20	11
第3回 (限定VOD)	～3月10日まで	38		

※公開VODとは、ホームページにてvimeoのURLを案内し、だれでも視聴可能な状態

※限定VODとは、申し込みのあった方へのみvimeoのURLを連絡し視聴可能な状態

※参加数は、Zoomへの入室者数、閲覧数はvimeo閲覧回数

※アンケートは、グーグルフォームにて実施

※田川市内在住者数は、参加者(オンライン申込)名簿より抽出



公開講座I(第1回)中山秀紀先生



公開講座I(第1回)中山秀紀先生

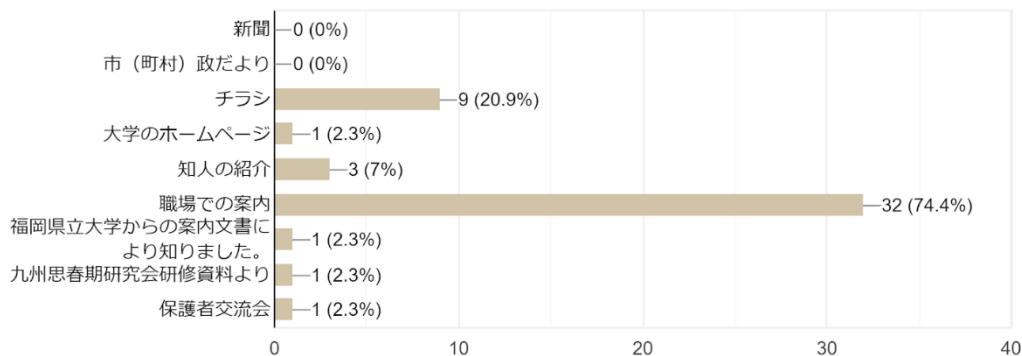


公開講座I(第3回)

第 1 回アンケート結果(回答 43 名)

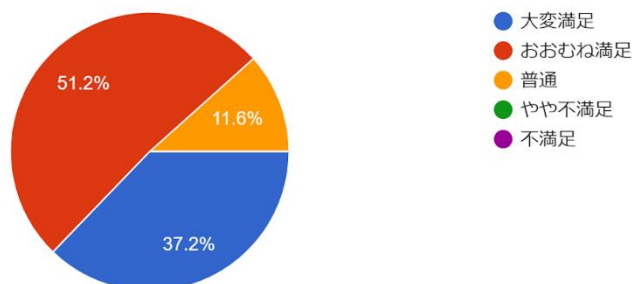
今回の公開講座を知ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

43 件の回答



今回の受講講座(第1回:動画配信)についての印象はどうでしたか?

43 件の回答



❖ 今回(第 1 回)の講座についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・非常にわかりやすくお話していただき、依存症について理解が深まりました。
- ・幼少時からのネット、ゲームの習慣的使用と依存との関係がよくわかりました。ありがとうございました。
- ・データをもとに、わかりやすい内容だった。
- ・興味のある分野についての専門家の話を聞くことが出来てとても有意義なものになりました。
- ・参考になりました。
- ・ネットやゲーム依存について研究をもとに理解を深めることができ、参考になりました。ありがとうございました。
- ・依存症について曖昧な知識だったが、知ることができた。
- ・ネット・ゲーム依存についてわかりやすく解説していただき、とても勉強になりました。私の周りには

ゲームにハマっている子どもたちがたくさんいます。その子たちが依存症にならないように今日のお話を伝えていきたいと思います。講座に参加させていただき、ありがとうございました。

- ・ゲーム体験の開始時期が早いほど依存症の発症率が高いということは今後ゲームやネット依存の問題が今より大きくなると思われる。学校現場でもその予防授業や啓発活動が必要だと感じた。
- ・校内でもネット依存に関する関心は高い。なかなか職場を離れての研修は難しいが、ネット配信していただくことで、勤務時間外などでも見ることができるので、今後もネット配信+対面の講義の形をとっていただければと思う。

- ・子どもたちにも聞かせたい内容だが、まずは家庭への啓発の必要性を強く感じる。このような動画を、何らかの形で保護者に動画配信できるようにしてほしい。"

- ・コロナの影響により今も学校現場で悩んでいる方々の支援に少しでも役立てればと思って受講しましたが、とても説明がわかりやすく理解できました。ありがとうございました。

- ・コロナの影響により今も学校現場で悩んでいる方々の支援に少しでも役立てればと思って受講しましたが、とても説明がわかりやすく理解できました。ありがとうございました。

- ・ゲーム・インターネット依存の専門病院に勤めていらっしゃる医師の話だったため、興味をもち参加しました。勤務先にも就学前からネット依存の子供がいます。また、女子中学生の我が子も長時間の使用はありませんが、会ったこともないネット上の友達に依存しています。このような子供たちに養護教諭として、母親としてどのようにかかわっていけばいいのか知りたくて講座を受けました。

- ・ご担当の方に無理をいって、当市ひきこもり家族会の会員数名と一緒に視聴をいたしました。視聴後に家族同士に色々とお話できて、良い機会となりました。

- ・依存症の基本的な考えを学ぶことができました。「ゲームをやめさせたい」とご相談をいただくことが多いのですが、断ではなく節ネット、ゲームになるようにどのような支援ができるか考えて行きたいと思います。

- ・仕事柄、ネット・ゲーム依存については関心のある内容でした。今回、我が子がコロナ休校からネット・ゲーム依存になった気がして、非常に関心を持ちました。ネット・ゲームの利用をしつこく注意することは逆効果と聞き、ダメと分かっているもしていた自分を反省しました。

- ・コロナ環境の中で、ゲームが許される環境でもあり周り(家族など)も大きく反応はしていないので、依存度にはまだ大きな差異は無かったのかなと思いました。ただ、この生活が続いていきゲームの時間が延長した為に依存状態が強化されると、今後の人生に大きな影響を与えるのではと危惧しています。調査は続けて行って欲しいです。

- ・依存症について理解できました

- ・分かりやすく内容、資料でした。ありがとうございました。

- ・久留米市適応指導教室「らるご久留米」のスタッフ研修としてチームで視聴させていただき、大変参考になりました。中山先生のプレゼンも解りやすく、生徒や保護者向けの学習会での活用を考えています。

- ・とても分かりやすく参考になりました。

- ・お酒は続けられるが、カレーは続けられない、という例が分かりやすく依存のイメージが少し変わり

ました

- ・ネット・ゲームの習慣的な利用が早いほど、依存度合が高まるという結果が印象的でした。現在、学校現場でのネット・ゲーム依存の啓発を保護者に向けて行っているのですが、対象児童の年齢を低くし、早期より対応していくようにしたいと思います。
- ・予防的アプローチもおしえていただいたので、保護者にお伝えできます。
- ・ゲーム依存に関わること、話を聞くことは多くあったが、依存症になるメカニズムまできちんと理解できていなかった。なぜ依存症になるのか、依存の嗜好の違いを知ることができた。
- ・データをよく分析されて、課題を的確に指摘されていると思います。
- ・とてもわかりやすく、勉強になりました。学級の児童にしつこく注意していたかもと、反省しました。
- ・依存性について、わかりやすく説明していただけたので正しく理解できました。職場の研修でお伝えしたいと思います。
- ・配布資料も、わかりやすかったです。ありがとうございました。"
- ・他の依存症と違うネットゲームならではの特徴や治療的なアプローチや予防について、学ぶことができました。予防的な関わりを意識して、今後の親子支援に取り入れていきたいと思いました。
- ・ネットゲーム依存についてわかりやすく解説していただき、とても勉強になりました。私の周りにはゲームにハマっている子どもたちがたくさんいます。その子どもたちが依存症にならないように今日のお話を伝えていきたいと思います。講座に参加させていただき、ありがとうございました。
- ・具体的な中身に触れていただき、よかった
- ・ゲーム依存へのアプローチの仕方を知ることができ、よかった。
- ・資料がたくさんあり、大変わかりやすかったです。
- ・具体的な対処法の紹介もあり、参考になった。第2回のディスカッションにも参加したかった。講座のことを知ったのがすでに終わった後だったので、参加できず残念だった。
- ・依存という言葉はよく耳にしますが、中山先生のお話をお聞きしてよくわかりました。ゲームをどのように利用していくか、子どもと一緒に考えたいと思います。

❖ 今後に向けてのご要望（テーマや内容など）がありましたらお聞かせください

- ・依存症解消の実践例を紹介してほしい。
- ・ネット依存の治療の部分の話を詳しく聞きたい。なお、福岡県内でネット依存に力を入れている機関、または講師等も知りたい。
- ・毒親について。私自身、毒親かもと思う時があるから。
- ・ネット・スマホ依存の解消法について、治療キャンプ以外の方法があれば、具体的に教えてほしいです。
- ・本人がゲーム依存で困っていない（家族はかなり困っている）ケースが、最近当院ではあっておりなかなか治療が進まない事がままあります。そのようなケースに対する、対応など考えられる機会があると助けになります。

- ・休日に開催してほしい
- ・コロナによる人々の精神面への影響
- ・今回の配信動画のコピーや紙資料がいただけると助かります。(第3回参加時にいただけると…保存メディアは持参いたしますので) 職場のネット環境が弱く、今回もスタッフのスマホからの視聴でした。
- ・ゲームや映画、アニメは巧妙につくられた仮想世界です。現実の時間の不可逆性を知るためには先生のご指摘のように生活リズムを整えることが大切だと考えます。
- ・愛着やトラウマの治療過程について
- ・依存、虐待について
- ・不登校について

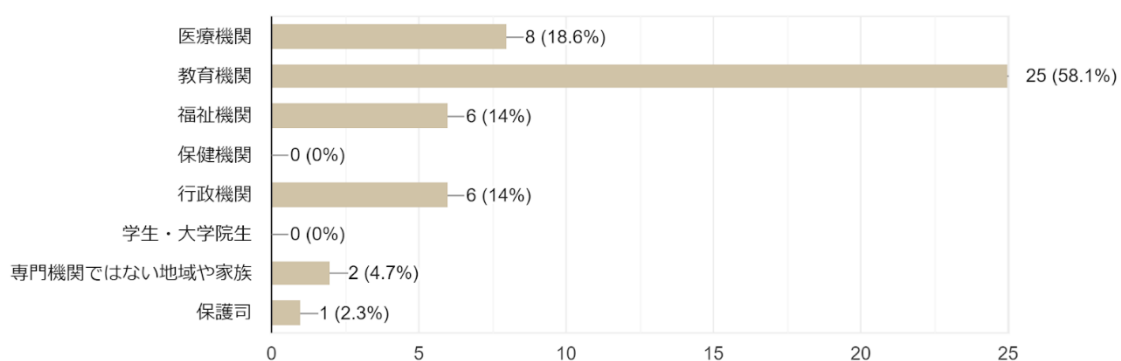
❖ 勤務先または住まいの地域はどこですか

【田川市郡】田川市:3、田川郡内:2、

【福岡県内】・福岡市:8、北九州市:6、久留米市:4、嘉麻市:2、行橋市:2、小郡市:2、築上町:2、飯塚市:2、みやま市:1、大野城市:1、那珂川市:1、宗像市:1、須恵町:1、大野城市:1、中間市:1、春日市:1、筑後市:1

【県外】大分県宇佐市:1

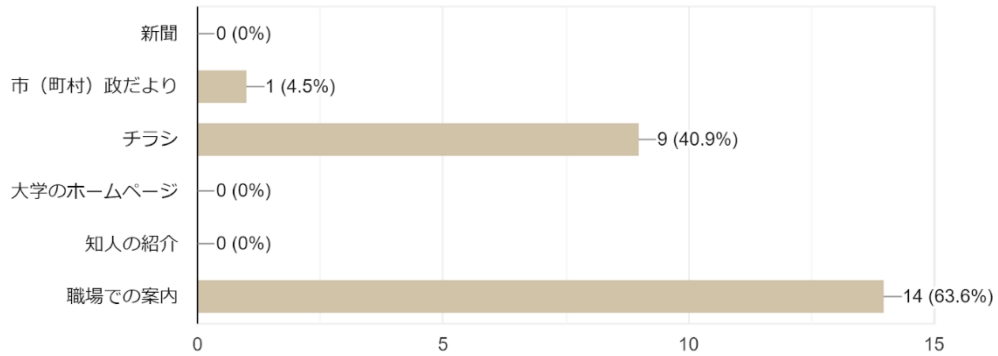
所属機関について教えてください。
43件の回答



第2回アンケート結果(回答22名)

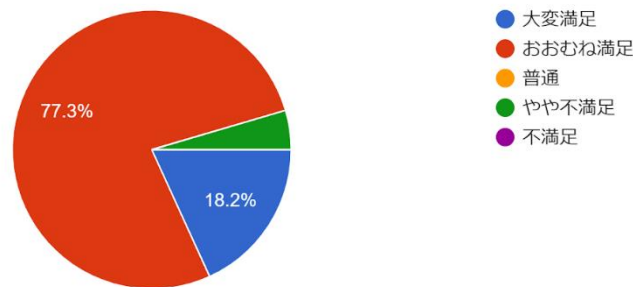
今回の公開講座を知ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

22件の回答



今回の受講講座(第2回:オンラインディスカッション)についての印象はどうでしたか?

22件の回答



❖ 今回(第2回)の講座についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・ライブでお話を伺うことができ良かったです。
- ・就寝時間を死守することの重要性がよくわかりましたので、学校でも啓発します
- ・お子さんやお見童についてお尋ねの場面があったのですが、そこが具体的で良かったです。
- ・中山先生の質問に対するご回答が非常に的確で分かりやすかったです。
- ・就寝時刻を守らせることの大切さとメタ認知能力を育てることの大切さがわかりました。ありがとうございました。
- ・オンラインで研修をしていただきありがとうございました。
- ・往復の移動時間もかからず、とても快適でした。また、県立大学の先生方の進行がスムーズでとても参考になりました。
- ・もっとラインツールの使用の方法を学び有効な研修や会議ができるようになり、コロナ禍の事業運

営について、有効な方法を検討していきたいと思いました。

・中山先生の講義はわかりやすく、就寝時間に的を絞ったルール作りや睡眠の大切さについてわかりました。家事の手伝いやお小遣い制など基本的なことの必要性、ネットやゲーム依存についての家族会での話題提供など、ヒントを多くもらったと思います。ネットは生活や業務から切っても切り離せないものです。上手に使いこなしていきたいと思いました。"

・とても分かりやすく、丁寧な講義でした。

・児童に対応しながらの参加でしたが、校内で講座を受けることができてよかったです。就寝時刻を守ることが重要であるということがよくわかりました。

・ありがとうございました。"

・今回の講座に参加する前に、自分の聞きたいことをもっと準備して置ければ良かったと思う。ただ、中山先生や松浦先生のお話はとても参考になりました。重要な事も繰り返しおっしゃっていただき、今後の住民からの相談時に生かしていければと思います。

・具体的な対応の仕方を聞くことができて良かったです。

・一回目の説明を聞いていたので、とても参考になりました。今までゲーム時間を約束させていた保護者が多かったので、まずは就寝時間ということを知り、ほんとにそうだなあと実感しました。

・こちらの事情になってしまうが、職場(小学校養護教諭)での参加であったため、来室者に対応しながらの参加で、落ち着いて学習することが難しかった。また、ZOOMに不慣れであったため、チャットで送信されたものを見ることができなかった。(後日メールに送信していただいたアンケートに回答しています。)なお、第一回目の講座を公開していただけることに、大変感謝しております。保護者にいかに効果的にお知らせするかを考えていきます。"

・就寝時刻の約束や、ネット・ゲーム以外の楽しい遊びや人とのつながりの経験を増やすことの大切さを改めて学び、今後の親子支援に意識してお伝えしていきたいと思いました。貴重なお話をありがとうございました。

・就寝時間を死守することの重要性がよくわかりましたので、学校でも啓発します

・メディア依存の専門の医師から、直接、アドバイスいただき、とても参考になりました。メディアを取り上げるよりも、寝る時間や他の夢中になるものを作るなど、教えていただき、よかったです。

・いままで関わってきた生徒、保護者の様子が脳裡を駆け巡るような話しでとても良かったです。説得力のあるお話しで、自身の関わり方が良かったか、今後どうしたら良いか、若い世代にこの内容をどう引き継いでいけば良いか考えさせられました。

・私は、高校教員の立場ですが、我が子が広汎性発達障害(20代後半)があり、当事者の立場でもあります。親の会にも所属し、様々な学習をして来ました。今回の先生の話しを聞いて自身の子どもへの関わりも反省しました。

・先生のお話しの中にも発達障害の発見や諸問題の改善について一部触れられていましたが、大きくうなずくことがたびたびありました。大変参考になりました。"

・就寝時間を死守することの重要性がよくわかりましたので、学校でも啓発します

・当日は、仕事をしながらのため席を離れるときもあったので、動画を配信していただいてゆっくり見

ることができ、ありがたかったです。

- ・質問も丁寧に答えていただき、よくわかりました。ありがとうございます。"
- ・就寝時間を死守することの重要性がよくわかりましたので、学校でも啓発します

❖ 今後に向けてのご要望(テーマや内容など)がありましたらお聞かせください

- ・不登校児のサポート体制の話を希望します。
- ・普段の生活や学校生活での具体的対応を教えてください。寝ることはへえそうなんだと思いました。
- ・発達障害とのかかわりなど
- ・福岡県内のネット依存の治療機関の話も聞きたい。
- ・マルトリートメントとトラウマケアについて
- ・今回のような様々な事例についての考察を考えるという内容、大変良かったです。
- ・発達障害についても同じような研修会があれば良いなあと思います。"

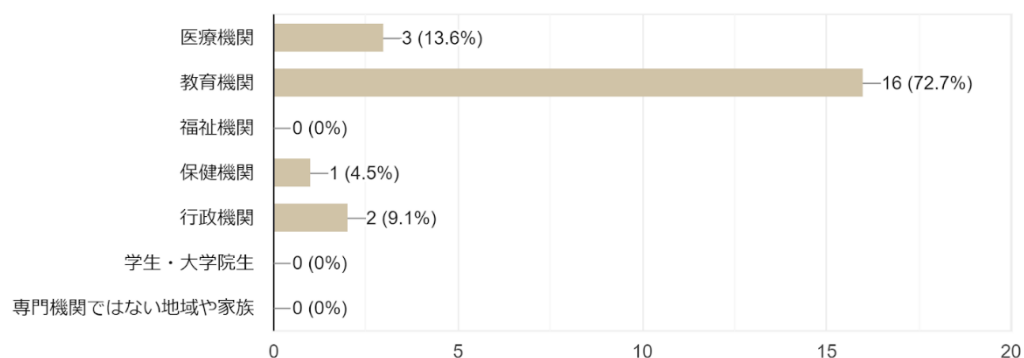
❖ 勤務先または住まいの地域はどこですか

【田川市郡】田川市内：1、田川郡内：1

【県内】飯塚市：6、北九州市：3、福岡市：2、小郡市：1、春日市：1、直方市：1、中間市：1、築上町：1、春日市：1、古賀市：1、嘉麻市：1

所属機関について教えてください。

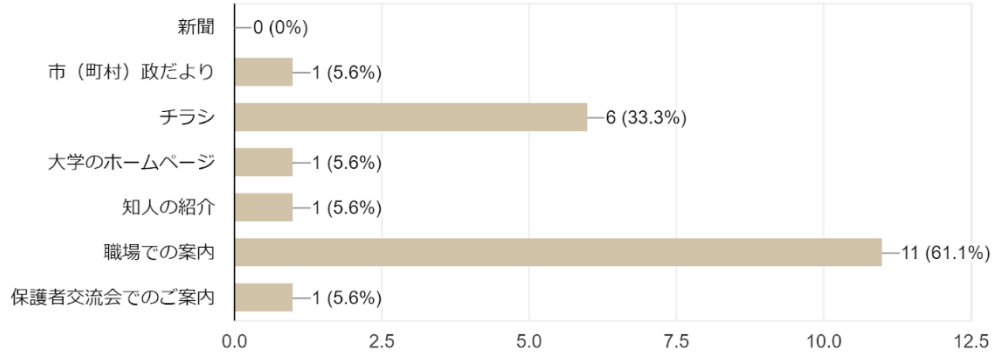
22件の回答



第3回(当日参加者)アンケート結果(回答18名)

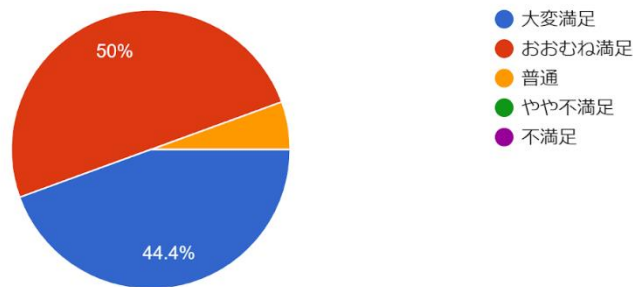
今回の公開講座を知ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

18件の回答



今回の受講講座(第3回:オンライン開催)についての印象はどうでしたか?

18件の回答



❖ 今回(第3回)の講座についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・宮原先生の学生中心の価値観と、理論に裏打たれた素晴らしい教育実践を沢山ご紹介いただき、感動したから
- ・今まで自分の経験だけで対応してきましたが宮原先生の講義で体系的に理解できたような気がします。
- ・自己開示を促す取組がとても参考になりました。
- ・噛み砕いて説明していただき、わかりやすかったです。
- ・様々な理論をもとづいた説明はとても理解しやすかったです。とても貴重なお話ありがとうございました。正しい答えのない人生づくり、自分づくりをしている子どもたちにどう寄り添っていけるのか、考えさせられる時間となりました。

- ・生徒の幸せを第一にするということを前面に出されている学校運営が頼もしく思いました。職場で関わる上で、関わり方などを再認識しました。
- ・宮原先生の話が大変わかりやすく、とてもよかったです。キャリア教育は大切だと考えているので、先生のお話にあったように、小学校のころに「ありたい自分」「なりたい自分」を見つけ、なるべく早く目標を立てることが大切だと思っています。その目標はどんどん変わっていてもいいので、何か目標を持てるように子供たちにサポートをしていきたいと思います。知り合いの方の娘さんで、博多清松高校を卒業した方がいましたが、その子も他の県で小学校の頃に不登校になり、その高校に行くことで、社会人として自立することができています。今は、関東で元気に働いています。先生のお話を聞いて、納得いたしました。
- ・今日は、貴重なお話をありがとうございました。また、機会があれば、ぜひ、お話をお聞きしたいです。
- ・素晴らしい講演会でした。話し方も無駄な言葉がなく小気味よく話されていて引き込まれました。昼食後で誰も見ていないのでだらっとしていたのですが、思わず姿勢がよくなりました。松枝先生が感想で言われたように実践を分かりやすく公開してくれたので心に迫るものがありました。生徒向けというより私が自分のことと重ねて考えていたのですごくいいことだと思いました。自走するという事は年とってもなかなかできないことです。先生の著書があれば読んでみます。今日はとても良い日になりました。研修が終わって気持ちが軽やかです。ありがとうございました。
- ・発言の機会を頂きありがとうございました。子どもの成長を真ん中に置くことを忘れずに、家庭と学校がうまく連携していけるといいなと思いました。ありがとうございました。
- ・博多清松高等学校に長い間勤務されていた経験での実践を聞かせていただき、学校に持ち帰って広めたいと思います。ありがとうございました。zoom 講義のため、嘉麻市教育研究所での研修となりました。この後、研修レポートを書いて終了となりますが、もし事前に資料がありましたらありがとうございました。
- ・今まで自分の経験だけで対応してきましたが宮原先生の講義で体系的に理解できたような気がします。
- ・講演者の取り組み姿勢が伝わって来ました。
- ・前半は具体的で興味深い内容でしたが、後半は中学生、小学生へ応用することを考えると難しさがあるな、と思いました。ですが、先生がされてきた研究は非常に奥深く重要な内容だと思うので、講演中に出てきた理論等、振り返って勉強して理解を深めたいです。大変学びになりました。ありがとうございました。
- ・今後もオンラインで実施していただくと参加しやすいのでありがたいです。よろしく願います。
- ・校長先生の講演は感動的な内容でした。こういう校長先生のいらっしゃる学校の生徒は幸せだなあと感じました。教育者としての立場では非常に参考になりました。一方で、我が子が現在、不登校と昼夜逆転という状況の中で、もっと参考になるものを得たかったというのが正直なところです。ありがとうございました。

・今まで自分の経験だけで対応してきましたが宮原先生の講義で体系的に理解できたような気がします。

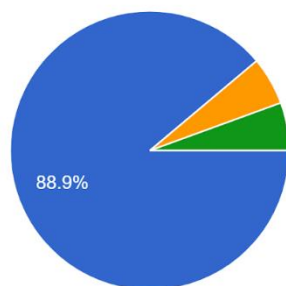
・長女が不登校で中一ギャップ、受験前の不安からの不登校を経験中です。今は受けていませんがSCで自分自身の生い立ちを振り返ることで自分自身の気持ちの安定が保てました。保護者がどれだけ子どもを登校させるのにエネルギーを使っているか、登校できるようになっても、不安はつきないことを実感しています。娘に感謝です。小学校は担任の先生と保護者の関係が悪くなるとその年度は登校できないことが多くあります。保健室頻繁来室児童には一緒に授業に入り、どのようなことに困っているかを探ります。自分が困っていることを担任の先生や友達に言わずに1時間過ごすことが苦痛になっている場面を見ます。そんな時は、困っていることを先生や友達にどうやって伝えるか一緒に考え、伝えてみて、友達が助けてくれたら「ありがとう」をいうサイクルを繰り返し、本人に自信をつけています。また、周りの子にも困っていたら友達同士で助け合い、それでも解決しないときは担任の先生や周りの先生に言ってもいいんだよという雰囲気を作るようにしています。高学年になると、親の期待が大きい勉強が難しくなり期待に沿えなくなってきた子が頻繁来室します。不安からSNSに依存したり、友達の嫌がることをしたりしています。傾聴し、担任の先生や保護者と話して不安を少しでも取り除くようにしています。最近は、厳しく指導されている子ではなく、その周りの子が不登校になるケースが多くあります。「宿題ができていないから。怒られるかも。」など月曜日に多いです。共通しているのは、自己肯定感が低い子、学力が低い子です。厳しくする先生にもそれなりの理由があるのですが、正直私も小学生だったら怒られているだろうなと思うこともあります。今日のリフレーミングを提示して、学校でも取り入れることができるのではないかと期待しています。本当にありがとうございました。

◆ 今後に向けてのご要望(テーマや内容など)がありましたらお聞かせください

- ・支援学級の運用
- ・不登校支援です。不登校は一つのあり方だということもわかりますが、それでは幸せになれない生徒もいると思います。学校に復帰できたほうが幸せになれる生徒への支援の仕方、手立てを教えてください。
- ・愛着 ト라우マ
- ・家庭環境から来る不登校の児童への支援体制について、専門機関との連携の具体を知りたいです。
- ・保護者と先生の意見交換会
- ・スマホ依存からよくなった事例紹介とそのサポート
- ・今回の講演後の質問者にもありましたが、当事者の気持ちを支援者である教員がどう受けとめていくかという課題の解決の一助になる研修をお願いしたいと思います。
- ・発達障害と不登校の関係性について

次年度以降も参加したいとおもいますか？

18件の回答



- はい
- わからない
- いいえ、今回のみです。
- 予定が合えば参加したいです

❖ 勤務先または住まいの地域はどこですか

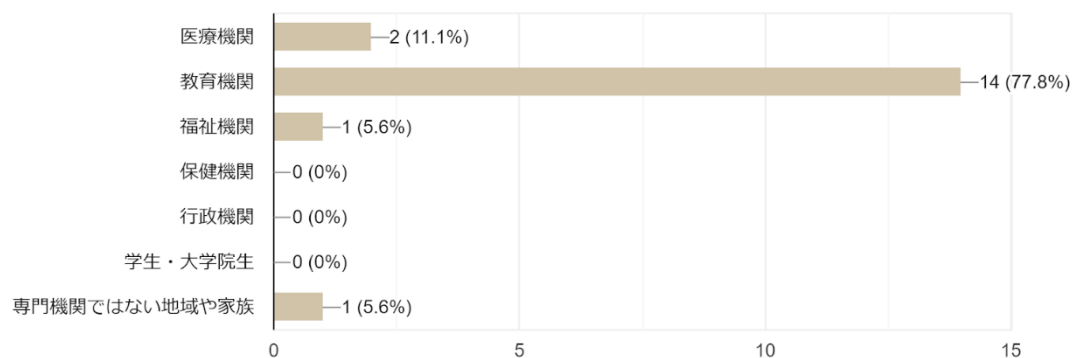
【田川市郡】田川市：1、田川郡内：1

【県内】福岡市：2、古賀市：1、遠賀町：1、築上町：1、広川町：1、福岡市：1、飯塚市：1、福津市：1、行橋市：1、嘉麻市：1、古賀市：1、北九州市：1、中間市：1、古賀市：1

【県外】熊本市：1

所属機関について教えてください。

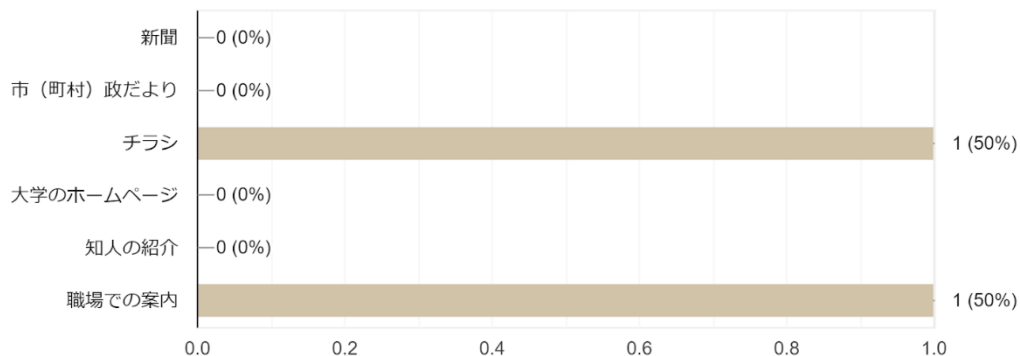
18件の回答



第3回(後日視聴者)アンケート結果(回答2名)

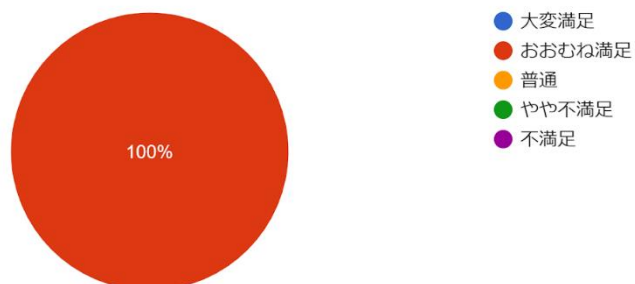
今回の公開講座を知ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

2件の回答



今回の受講講座(第3回:後日動画配信)についての印象はどうでしたか?

2件の回答



❖ 今回(第3回)の講座についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

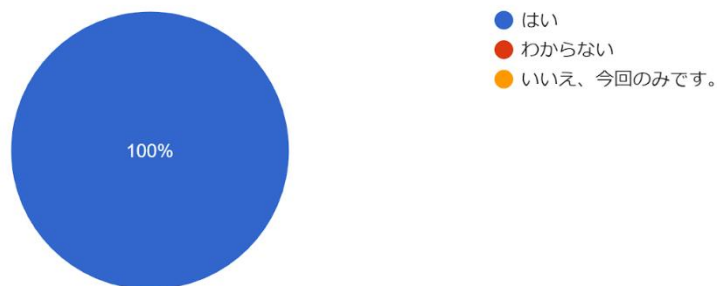
- ・当日参加できなかった者に対しての後日配信の対応が有難かったです。
- ・ゲーム依存症のことや不登校対応について専門家の先生に聞くことができてよかったです。

❖ 今後に向けてのご要望(テーマや内容など)がありましたらお聞かせください

- ・センターにおける親の会についてや不登校児のその後について知りたい。
- ・親子関係について

今後、本学の公開講座に参加したいと思いますか？

2件の回答

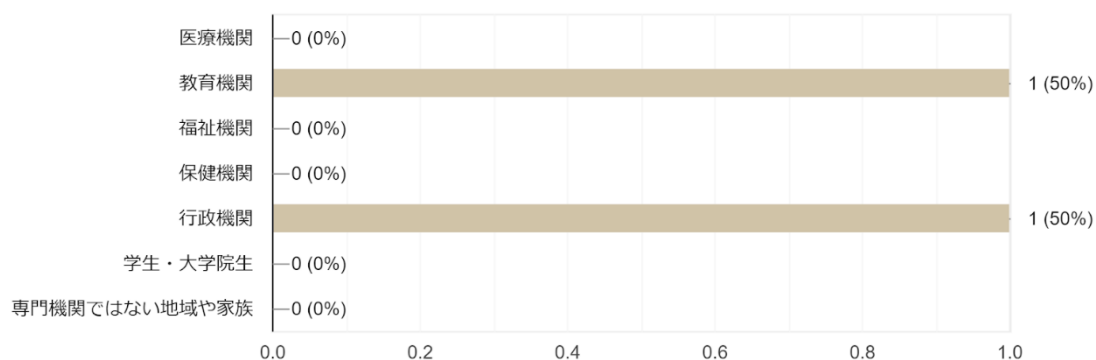


❖ 勤務先または住まいの地域はどこですか

【県内】直方市:1、飯塚市:1

所属機関について教えてください。

2件の回答



以上、ご参加並びにアンケートへのご協力ありがとうございました。今後の活動や企画に活かしてまいります。今後とも当センターへのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

(文責:教員スタッフ 増満 誠)